第1部　特集　ICTがもたらす世界規模でのパラダイムシフト

**第**

**1章**

**地球的規模で浸透するICT**

**第**

ICT は、その能力の指数関数的な向上及び価格低下に伴い、世界全体に急速に浸透し、ICT 産業にとどまら

**1**

ず、他の産業や社会全体、企業のビジネスモデル、個人のライフスタイルなど様々な領域で大きな変化をもたら

**章**

している。

スマートフォンへのシフト、コモディティ化、新興国市場の拡大は、従来の市場競争のあり方を根本から変え

地

球

的

規

模

で

浸

透

す

る

I

C

T

ることで、個々の企業の競争力・業績に大きな影響を与え、環境変化に適応した企業が業績を拡大する一方、従

来型の市場で大きなマーケットシェアを持っていた企業が業績の不振に苦しんでいる。また、新興国において

は、新たな企業が勃興しローカル市場で存在感を高め、また、海外市場への展開を窺っている。途上国において

は、普及した ICT を活用して様々な社会的課題の解決を図る取組が行われている。

また、「ムーアの法則」に代表されるコンピュータ処理能力の指数的向上、M2M の普及等は、従来、利用す

ることが困難だった多量多種のデータの収集、蓄積等をリアルタイムで行うことを可能とし、これらを分析する

ことで未来の予測や異変の察知を行い、消費者個々のニーズに即したサービスの提供、業務運営効率化や新産業

創出等が可能となっている。

加えて、スマートフォンや SNS 等の普及は人々のライフスタイルやワークスタイルに大きな変化をもたらし、

2

人々の情報行動＊1 を大きく変化させるとともに、新たな就業のスタイルを生み出しているほか、昨今注目が高

まっているウェアラブル端末や車の ICT 化等の ICT の新たな潮流は、人々の生活にさらなる変革をもたらすこ

とであろう。

本年の情報通信白書では、これら ICT の全世界的かつ生活のあらゆる局面での浸透とそれに伴う不可逆的な

経済・社会的な大変革をパラダイムシフトととらえ、その進展状況と今後の動向を展望する。

具体的には、第 1 章では、ICT の地球的規模での浸透と途上国での様々な社会的課題の解決に向けた活用の状

況を示す。

第 2 章では、我が国産業界における ICT 利活用の現状及び成長のエンジンとしての ICT の意義を示しつつ、

各国 ICT 産業の現状を踏まえた上で、ICT 分野における我が国の国際競争力強化に向けた方向性を探る。

第 3 章では、大量のデータ活用を可能とした技術革新を踏まえつつ、産業界におけるビッグデータの先進的な

取組を紹介しつつ、我が国におけるデータ流通量やビッグデータ活用による経済効果を示す。

併せて、G 空間情報やオープンデータ活用推進に向けた官民の取組やパーソナルデータに対する国民の意識を

示しつつ、本格的なデータ活用社会が到来している様を明らかにする。

第 4 章では、アンケート調査をもとに、スマートフォン等の急激な普及が国民のライフスタイル等にどのよう

な変化を及ぼしているかを紹介する。併せて、行政、街づくり、医療・ヘルスケア、農業、教育等における

ICT を活用した先進的活用事例を示し、ネットリテラシーやセキュリティ等 ICT の進化で生まれる新たな課題

と対応についても紹介する。

**第1節**  **全世界でのICTの急速な浸透**

ここでは、地球規模で ICT がいかに浸透しているかを見てみたい。

図表 1-1-1-1 は 2000 年時点と 2012 年時点の携帯電話普及状況を世界地図で示したものである。2000 年時点

では、日本、韓国やヨーロッパの一部の国では普及率が 75％を超えているものの、北米やオーストラリアでも

50％に達しておらず、ましてや、途上国では 25％にも達していない状況である。

他方、2012 年時点の地図を見ると、地図の様相は一変している。携帯電話の普及率では、先進国はもとより、

多くの途上国でも普及率は 75％を超えており、先進国・途上国を問わず、世界的に普及が進んでいることが見

＊1  「情報を入手する。」 情報を発信する。」 情報を人と共有してコミュニケーションを取る。」など、人が情報に関わる行動のこと。

「

平成26年版　情報通信白書

**iSkysoft PDF変換 4.0.5を評価頂き、誠にありがとうございます。**

**試用版では、最大5ページまで転換できます。**

**全ての機能を利用頂きたい場合、プログラムをご購入ください。**

[*http://cbs.iskysoft.com/go.php?pid=1268&m=db*](http://cbs.iskysoft.com/go.php?pid=1268&m=db)